

No.15-61 JSME ジュニア会友向け 機械の日企画

「親子見学会 未来科学館の見学 － 科学技術を学び、電気の歴史をたどる －」を終えて

部門企画委員会 橘高大悟 (株式会社 東芝), 小池上一 (株式会社 IHI)

将来を担うジュニア会友に、機械や工学、エネルギーに興味を持っていただくことを目的として、2015年7月30日に夏休み親子見学会を開催しました。本見学会は毎年開催しており、本年度は12回目の開催となります。今年は(株)東芝の「未来科学館」(川崎市幸区)を訪問し、「科学技術を学び、電気の歴史をたどる」をテーマに見学会を実施しました。今回も昨年度と同様に、世田谷文学館との共催として実施し、JSMEジュニア会から13名(保護者含む)が、世田谷文学館からは9名(引率者含む)の合計22名にご参加いただきました。

「東芝未来科学館」は、2014年1月にリニューアルオープンされた施設で、実験などを通して科学技術を楽しく学ぶことが出来るサイエンスゾーン、様々な先進技術で人々の暮らしを変えてきた科学技術の歩みをたどるヒストリーゾーン、スマートコミュニティの未来に触れる展示ゾーンを親子で自由に体験してもらいました。子供たちは、ゲーム感覚で、楽しくエネルギーとエレクトロニクスの最先端の未来を体感したようでした。液体窒素を使ったサイエンスショーでは、柔らかい花びらやボールがカチンカチンになる様子を興味深く観察していました。また、日本初の電気洗濯機が今でもガラガラと音をたてて回るのを目の当たりにして驚いた様子でしたが、現在のものとの違いもわかり、電気製品の進歩も実感できたものと思います。

最後に今回の見学会で大変お世話になりました(株)東芝の方々に感謝申し上げます。また、猛暑の中、熱心に見学いただいた参加者の皆様に感謝いたします。

